

あとがき

秋たけなわとなりました。本号が先生方のお手もとに届くころ、ちょうど第 61 回日本臨床眼科学会が開催されて、勉強意欲に駆られつつ、京都の秋を楽しまれたことと思います。本号は、昨年の第 60 回日本臨床眼科学会講演集の最終回です。日常臨床でそれぞれの先生が経験された貴重な報告が論文として掲載されています。そのなかで、未熟児網膜症の治療時期に関する論文が目にとまります。出生体重 1,000g 以下の未熟児は人工授精などによる多胎の増加で増えており、今後ますます重症未熟児網膜症が発生する頻度は増えていくものと思われます。いろいろ新しいことを取り入れたり、治療時期を考慮することにより失明の予防に努めたいと思います。

学会原著を書かれた先生は、抄録を送って学会で発表し、それを論文に書いて残していく一連のプロセスが終了してほっとされていることと思います。掲載論文は専門医試験を受ける資格として使われる先生も多く、掲載を急がれる場合もしばしばありますが、論文審査から雑誌掲載まではそれなりの時間を要しますので、学会終了後できるだけ早く投稿されることをお勧めいたします。

さて、本号の「今月の話題」は、どんどん進化していく光干渉断層計 (OCT) の解説です。ここまで画像解析が進んでくると、組織学、病理学を勉強して臨みたいものだと思っていますがその機会を逸しております。このような精密な画像診断法は今後いろいろな疾患の病態解明に力を発揮するでしょう。

「臨床眼科」では、シリーズものを充実させており、早くも、「日常みる角膜疾患」が 55 回目、「公開講座・炎症性眼疾患」が 7 回目、「網膜硝子体手術手技」が 10 回目、「眼科医のための遺伝カウンセリング技術」が 12 回目 (本論最終回) となりました。どれもほんとうにきめ細かく説明されていますので、日常診療に役立ててください。(寺崎浩子)

編集顧問	宇山昌延	清水弘一	玉井 信	塚原 勇	馬嶋昭生	増田寛次郎	三宅養三
編集委員	大野重昭	水流忠彦	寺崎浩子	中澤 満	西田輝夫	根木 昭	(五十音順)

臨床眼科 (第 61 巻 第 10 号)

発 行 株式会社 医学書院

2007 年 10 月 15 日発行 (毎月 1 回 15 日発行)

代 表 者 金原 優

定価 2,835 円 (本体 2,700 円+税 5%)

(2007 年年ぎめ予約購読料 41,660 円
増刊号を含む 13 冊, 税込・送料弊社負担)

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室 (03) 3817-5706 FAX (03) 3815-7802

E-mail: ringan@igaku-shoin.co.jp

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

振替口座 東京 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (有)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo Bunkyo-ku, Tokyo © 2007, Printed in Japan.
- ・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信 (送信可能化権を含む) に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- ・ 医学書院ホームページ (インターネット) は Web <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。「臨床眼科」のページにて最新号の目次、バックナンバーを直接閲覧頂けます。Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/ringan/>
- ・ JICLS<(株)日本著作出版権管理システム委託出版物>
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム (03-3817-5670) の許諾を得てください。

担当 能藤・風間・中田